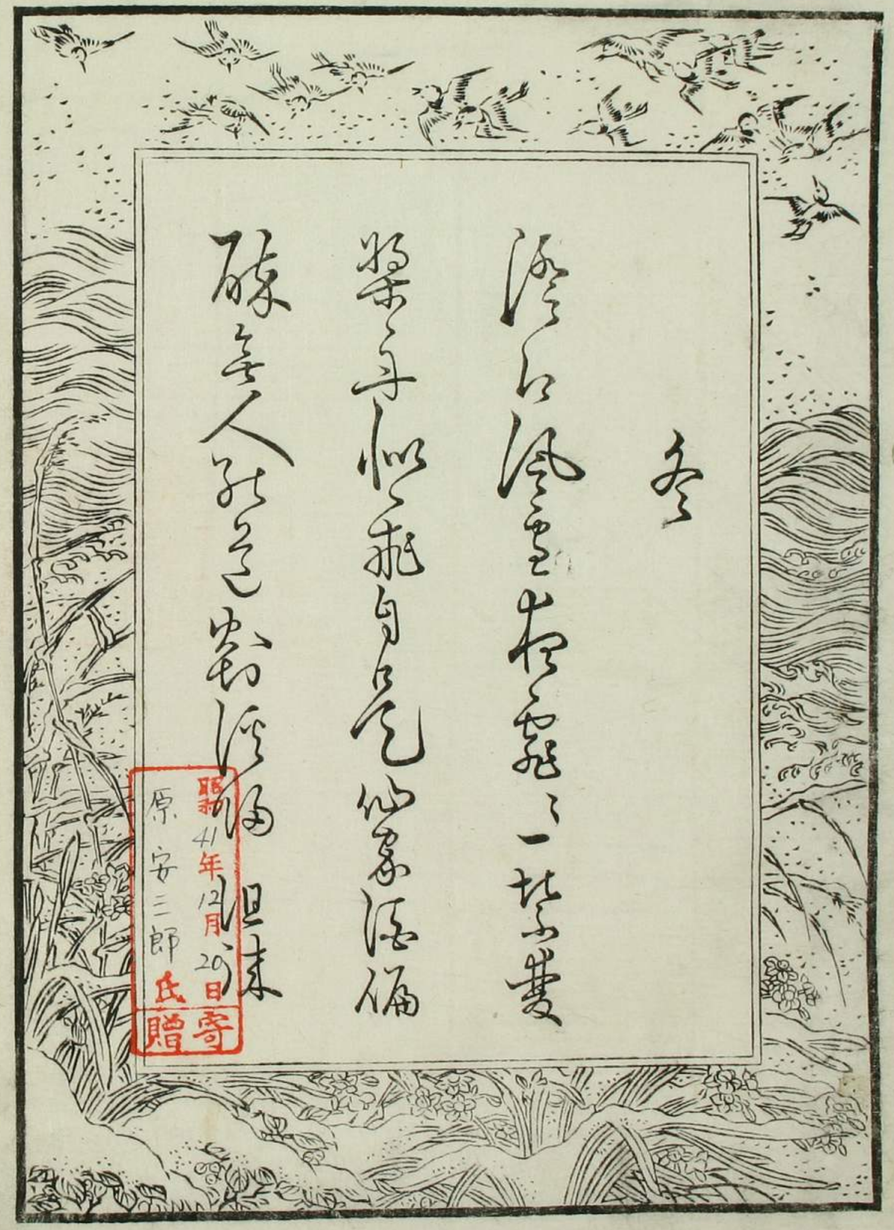
東都案事記

巻五

第五
ル 4
5102
5

門 ル4
號 5102
巻 5



昭和41年12月20日寄贈
原安三郎氏

41- 9297

江戸歳事記巻之四冬之部

十月

朔日○同日思法天寺開山忌 開山法天大僧正二世法海上人の為ふ法延成諸ところ有り開山入寂八七月十四日なれども今日忌日

少河記

午の刻法陀佛の像現出の像法海上人の像各寄あ移し本堂に安置し焼香を接く諸法陀佛の像八法陀堂へ安置し往時礼拝あり

巡行し往歳八歩行少て十念を接く

夫上人の像八元の如く本堂へ安置す

○今日より日日まて品川東海寺東殿より久隔寺の筆十六羅漢の画像をかくる

○爐開 良辰菓子を煙し祝盛朋友に

○初旬より金武の造り菊を賣

上亥日○玄猪御祝儀諸侯申刻御登城大手御門より桜田御門

中下御鞭と焚せらるる玄猪八公の例なり

鞭ハ竹にて製し時食とす 武家ハ公の例なり

ひて白米の餅に赤豆を加ふ

鞭ハ竹にて製し又中支とも云ふ○餅ハ脚炉ひらき

上中下の亥の日

猪江日光社参礼 大内庭神楽

○雷利支天祭 上野町徳大寺

上中下の亥の日

日不定○一向宗報恩講取越十一月八表本願寺開心寺ハ表寺或ハ本願乃

門徒ハ或て法事を勤あるを俗にとりこしといふ

二日○東叡山兩山忌　兩山慈眼大師御忌あるつく俤彩あり夜の刻御本坊より御門跡
御輦にて慈眼堂へ渡らせる國山の院を慈出法ありて法華
八講修行行乃粉花あり諸人音楽を奏し已の半刻ふ法會終る夫より俤ふ移りて
いへ夫終拜集る

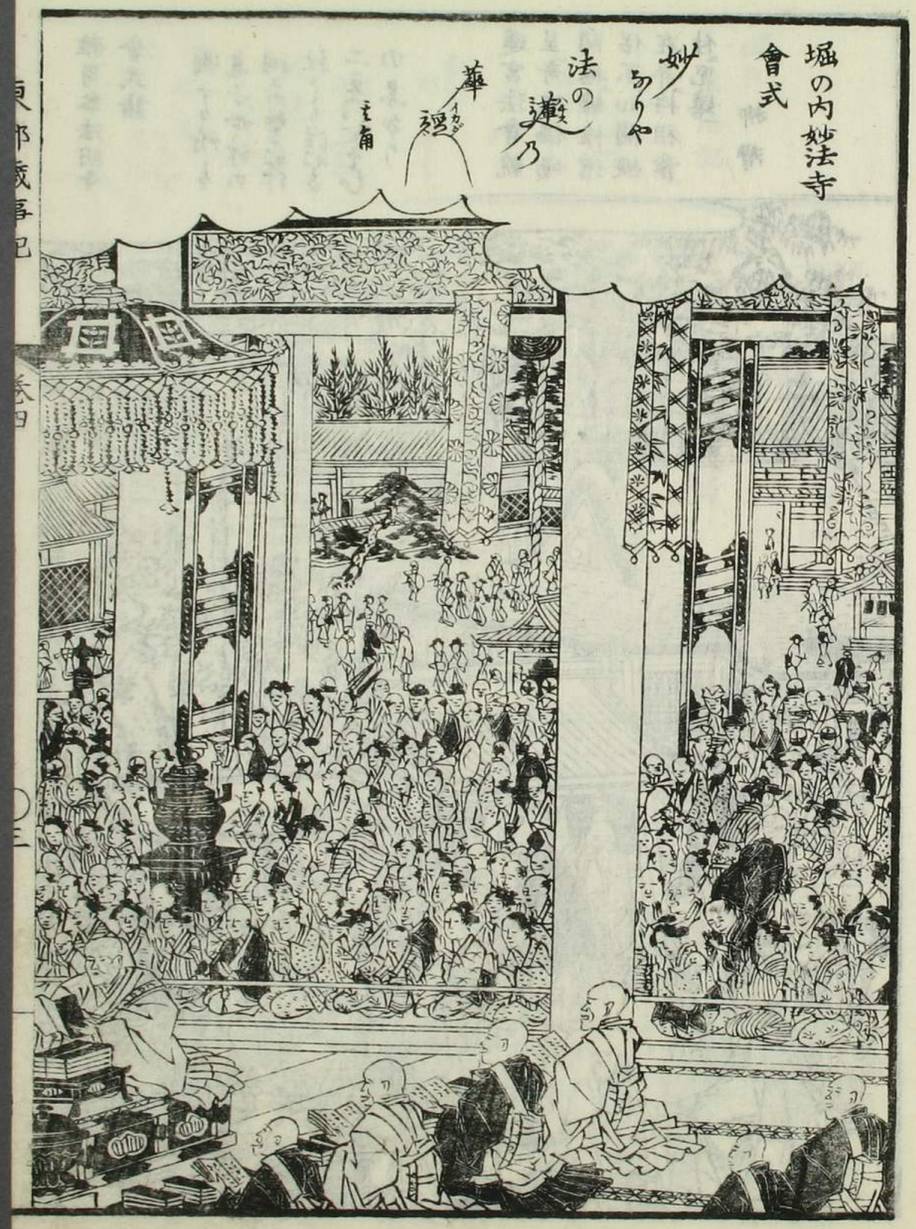
今日文殊樓山門より御登樓　當日八丈大師例年寺を坊へ迎ひ
御執行あり

春臺文集　初冬登東叡山文殊樓
高樓架雲起登眺敞幽襟地湧千花塔山榮七寶林耳邊鳴墜葉目下
過遊禽波岸房陵近遥遥源渤海深捲簾空翠入倚檻早寒侵棄趾超三
界趣魂遣五陰酒醒難再醉詩就欲閑吟杳眇煙霞裏徒生不住心

四日○涉象幡隨意院兩山忌今明日修行兩山智養上人自乃和尚八正月百入寂ありし今月
より寺にて法會とて行ふ

八日○越戸天満宮涉象の宴○禪家諸寺院達磨忌

六日○今日より十八日まで迄浄土宗寺院十日十夜法要執行法則的
念仏あり行て来諸寺へ今日と十粉迦解と云十四日ふ八幡ふ来あり此日俤彩ふて法事なり
増上寺　十四日櫻林より出る　十八日廣人寺より出る　本願四向院　源川本誓寺　二勝法住寺
南品川願行寺　青山若光寺　尾寺　奥澤淨土寺　九品佛　涉象寺念佛堂
永住寺　行德徳願寺



十日十夜法要のよし白川女院の宮中にて始て行るその時も坂花園院弘享二年武蔵国
足利義教公の執権仲禅寺平細信貞経ら奥無庶貞忠法名妙蓮深く帰依し
ゆゑ〳〵法東鈴寺上人に四極出る事如来宗天台の本尊の異義を捨て法華宗に中興あり
しかるに建武四年西川新行寺日親聖人勅を蒙りて京師に入り報恩寺と
浄土宗にて新行人なりと汚され流罪の時日親聖人勅を蒙りて京師に入り報恩寺と
経行寺の始まり今も光明寺の十番法華寺江戸英名寺ら法華宗人なり
○麹町仏法寺阿弥陀経寺永十四日まで経行
○雑司ヶ谷法明寺會式の祝市　今日より七日八日市立つ
「菊鶏頭きり花〳〵多く出る」　和尚は文政元年の冬遷寂入て入寂あり
年世の碩徳にて世人尊敬あるなり
○小石川一行院法華上人の忌日法事　五日祖師開帳
七日○浅草長遠寺會式六日より経行　○本所表町本久寺
會式今明日　○奥沢浄真寺開山祖師上人の忌
○雑司ヶ谷法明寺會式経行
八日○法華宗寺院御影供法會　報恩會又會式とも遠月十二日宗祖日蓮
上人の忌日なるゆゑにて法會を儲る事なり
今日より十三日まで経行あり俗にお命講といふ中新行の新祖なり自相園響あ
ゞ漏の餅搗式よみえいろうといふ　ミエの反メ多れかめいろ〳〵人なり
といふおめ八重云ありうあるとおもひ
る院仏極をうやう〳〵造花と挿し

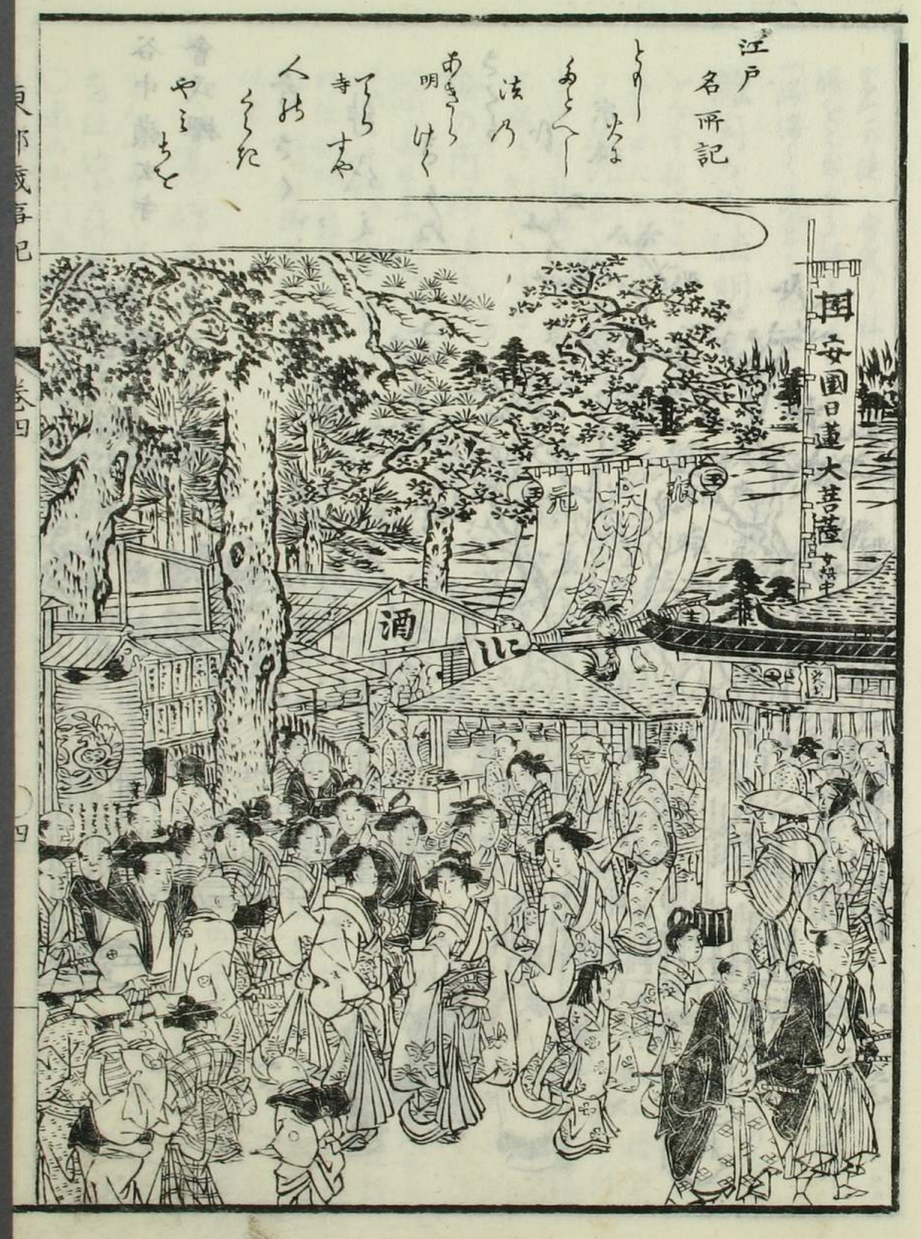
雜司谷法明寺
會式詣

圖寸所ゝ
鬼子母神の
祠宇繁昌の
社ゝ清淨な
二王門を望む
の景あり

蓮宮法會競
呈奇傀儡場
開捲繡帷僧
侶不知関捩
在弄將祖業
付兒嬉

柳灣

江戸
名所記



谷中嶺玄寺
會式櫻

第二の徒八會式を行ひて祖師より付嘱し給ひ密に迹門の本のみ授けたまふ。
候とぞ。ゆゑに候はんは法會候の際法會の縁起あまたとも繁多れば暑す
「候法華経の事を伝ふ」寺命講 尚白

雜司ヶ谷法明寺 法會中兩帳あり遠忌表示法會寛永十二日の忌
より支院佛殿あり大行院を者と伝年表と伝経乃機巧
と為す伝まし宗祇も一代の記あり境内の世のものなるべし
出て廿三日迄後人拜集し繁昌大なり鬼子母神乃境内の茶店
〻杯沢密と停て碑を建む川口の酒麦菓細工の角茶屋獅子風車
寺中を外佛り物と為る院八 親楽院 玄浄院 蓮光院 法浄院 知足院 信立院
宝城寺 十八の會式あり 會式經行佛物沢り ○今日両不鬼子母神更衣あり

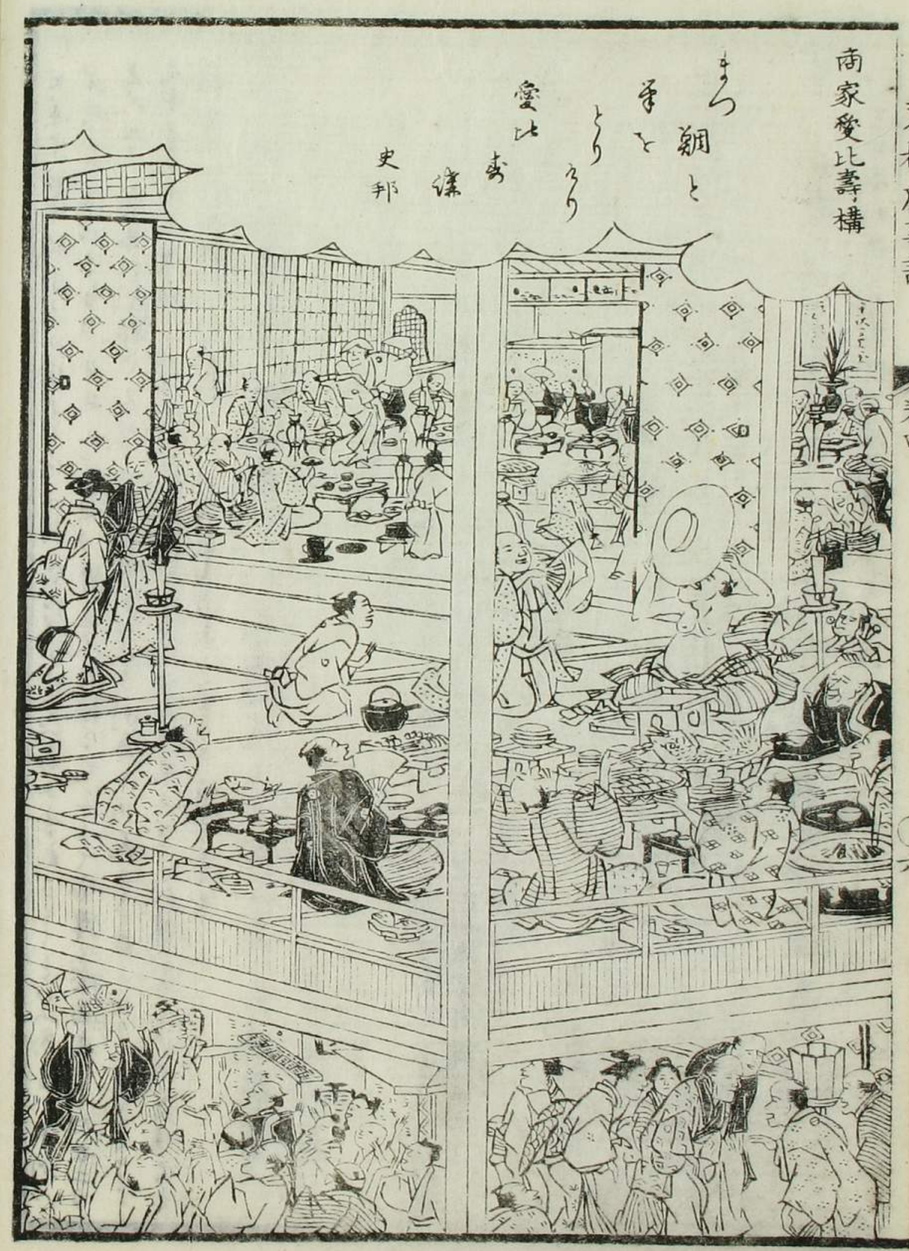
姫の門物法寺 尚月此事法務の如く宝お伝物お出の如し
會式中兩帳あり法會の次第左の如し

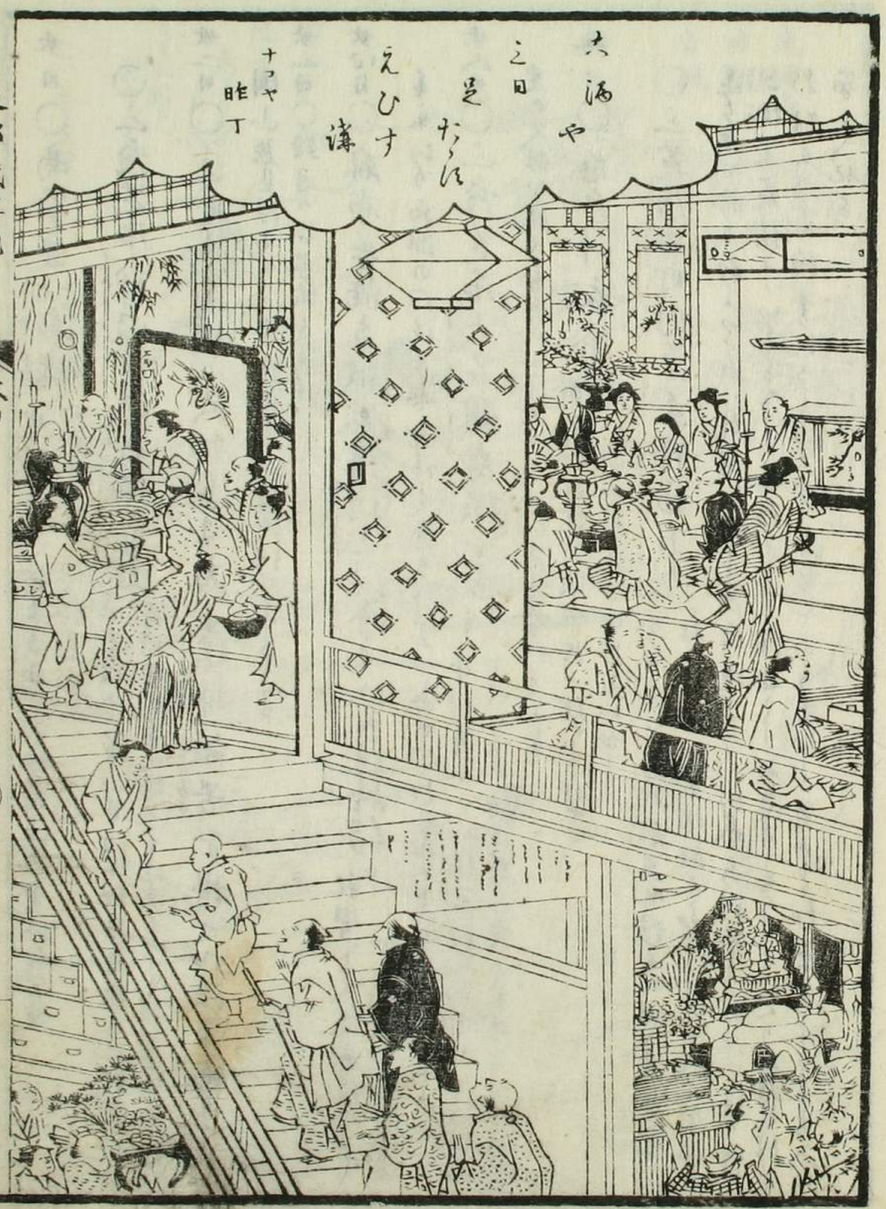
八日 一番号示 九日 妙経一巻 十日 後誦八巻 十一日 貝葉物 十二日 奉金典六巻 日中 三礼出ふ
六巻法華 如来寿量 呪願 雙林 伽陀 梵礼 音楽 羅漢 表演 教花 開経 法花八巻 論議 後経 横唄 唱歌
彩物 陀羅尼品 言題 因縁章 還楽 十三日 物典 正年 三宝礼出ふ 後経 横唄 唱歌
別後 宝塔偈 舞揚 梵礼 音楽 賀殿 献香花 児童 別後 林カ 行道 梵礼 華厳 普賢呪 玄題 因縁章 還楽
以上

十日○湯島天満宮祭禮 別面記見院 今日を南社動後の日なりとの九日
より繰へ候と徳石の事なり候 二月十日のもとし別面より後候
面社地を神戸隠明神なれども○虎の御門外京極家の屋敷今異羅紗礼を外而〻えんひら寺
なりと

○矢口村弁財天明神祭礼　別項
○池上本門寺会式今日より十二日迄修行　十二日十二月両廊あり
十二日の報恩報の人多し
十二日の法華宗本能寺新供今明日修行の由院　源川清水寺　両帳　谷中
瑞林寺　両帳　青山仙寿院　両帳　九山本妙寺
本能寺　両帳　青山仙寿院　両帳　九山本妙寺
○十八日迄総州中山妙法華経寺会式修行　仏府英山より詣人
最初結法論の座場なり　あり　尚寺宗祖上人
十二日○今日本所彫像開帳　○深川妙法寺祖師開帳の内開帳
○浅草ふぶ居士遠忌祖師開帳　○大塚本伝寺会式十四日まで修行
○赤坂今井谷祖師会式○小梅村法泉寺祖師会式

○日蓮宗谷中領雲寺小梅村弁財天会式　別項
○十四日○源川霊巌寺十夜法要　別項
○十四日○小梅水戸様別邸　別項
十四日○小梅水戸様別邸　別項
○芝増上寺新納　増上寺の大概
十六日○今明日両日谷感寺会式今日通報十七日音楽児供養説法あり
十七日○麻布村秋葉権現八百万大獲殿開帳
○芝増上寺初午　初午寄初午以来二度目入参り俳優と桃灯あり
小金井行会式　往古俗者恵方中間ひて彩色云の名題をよみ二まいめの役者役割と
諸説あり　往古俗者出て文元の幕を使す　又雑巻候と後人を除怪剣ありと
大坂よりの役者尚此小忌を色と宗祖と云新年の張り云絵のまく十ちあらの如く
十九日○今新大橋百町壹丁目二丁目通旅籠町より商都夷講の市　五つ　心月十九日の如く
○富田亮的院七面文殊日清両帳共二日開法


商家愛比壽構
朝と
愛比壽
史邦


大酒や
えひす講
十二ヤ
昨丁

廿日○南家愛比寿樽 正月廿日 ○法華寺の如

○二座芝居入替狂言の役者番付を出す 此番付は大中小有役者姓名源氏の彩色よ
き細工又美人絵なども添有りて美麗と賞ふと云

廿二日○上野寺本坊 大師堂より慈恵大師諡号を掛て仏法弘めり
園山慈恵住あて法華経あり法人祈願あるなり
廿二日○雑司ヶ谷宗城寺流法

廿四日○麻布善福寺報恩講 上法会廿八日迄修行 祝儀上人報恩講のとり
事なり西派の門徒日毎ふ詣を尚ち付宝と称せり又雅楽管弦用ふ御用商人あり
廿八日○二座芝居大名題看板を出す 中村座ふと八猿若狂言の人形と仕切場
とよりへるふ佛ら外二座の芝居ふさハ二番
迄の人形と飾ふ有り○今明日東本願寺恩賜の禁制文天楽

晦日○鹿戸神衣祭 関の明神焼を滅し出一焼とうげて
各社寺衣と新る日月ふ初る

○二芝居の町内茶屋飾物あり 今日より来月朔日迄毎日賑しく
形上より大屋根軒ふ吊るまくを建し風流の
造り物と飾り彩よくれハ焼物と煙を異頁連より八幕あり幟ふ影〳〵送り酒樽
醸捕来家倍りいるまくを山ふまとく猿物ふ〳〵ぬきまくを紙ふ為月毎ふ
彩狂言乃番附書ふのく江戸中茶屋とあらそひく買ふとも為ふより出入の
家〳〵へ配る

景物

○勸進相撲　春冬二度あり十月下旬より始る晴天十日の内無休あり日輪乃寺結束のよう寺集り冬の一業なり之月の伴ひ張番あり

白膠木（ヌルデノモミヂ）○　五月より六七月迄　溜池の洲　三田山王の坂の辺　楓ハ先づ赤て紅葉一時の壯観なり

紅楓（モミヂ）○　五月より七八月迄　東叡山　清水堂の紅車坂上　谷中天王寺　滝の川　根津權現境内　同東　品川海晏寺　外より八幡宮　高田穴八幡宮境内　大塚護国寺境内　大久保西向天満宮境内　角筈十二所權現社辺　池のわたりそ多し

同恵林寺増上寺浜天池辺

○同十日ヨリ　鮫洲（サメズ）海晏寺　最明寺時頼入道墓　清水寺　一本の楓樹ハ古より有名なり　古木ハ枯て度々植継ぎ紅葉ハ古来紅葉名所紅葉谷　紅葉坂　紅葉樹　紅葉ハ紅葉ハ紅葉ハ

○同十六日ヨリ　同恵林寺　紅葉谷　紅葉樹　紅葉ハ紅葉ハ紅葉ハ

○同恵林寺ハ楓樹多し　中古の備前国ハ見えられと云ハ枯て名所と為て

○同恵林寺ハ楓樹多し　中古より名所と云ハ枯て名所と為て

○高尾八幡宮ハ楓樹多し　中古より名所と云ハ枯て名所と為て

○高宮の相ハ紅葉ハ別て強き方なりと云ハ

○今ハ古来より形のみ存せり西の楓葉の内ハ獅子口

○深井楓木　伊丹忠八三郎　百種の楓（カヘデ）　楓ハ伝楓と云ハ紅葉ハ二十六種　紅葉ハ百種と云ハ百人一首と

○金載（カナノ）の家来この月宮より相伝仲麿より紅葉ハ紅葉ハ

王樹（ホテシ）の断麒麟角の類を見るべし

朔日○三度芝居顔見（カホミセ）狂言興行　臘月十二三日ヨリ　臘月十二日ヨリ

茶歌の人と金ちゃの歌七ツ時より茶歌

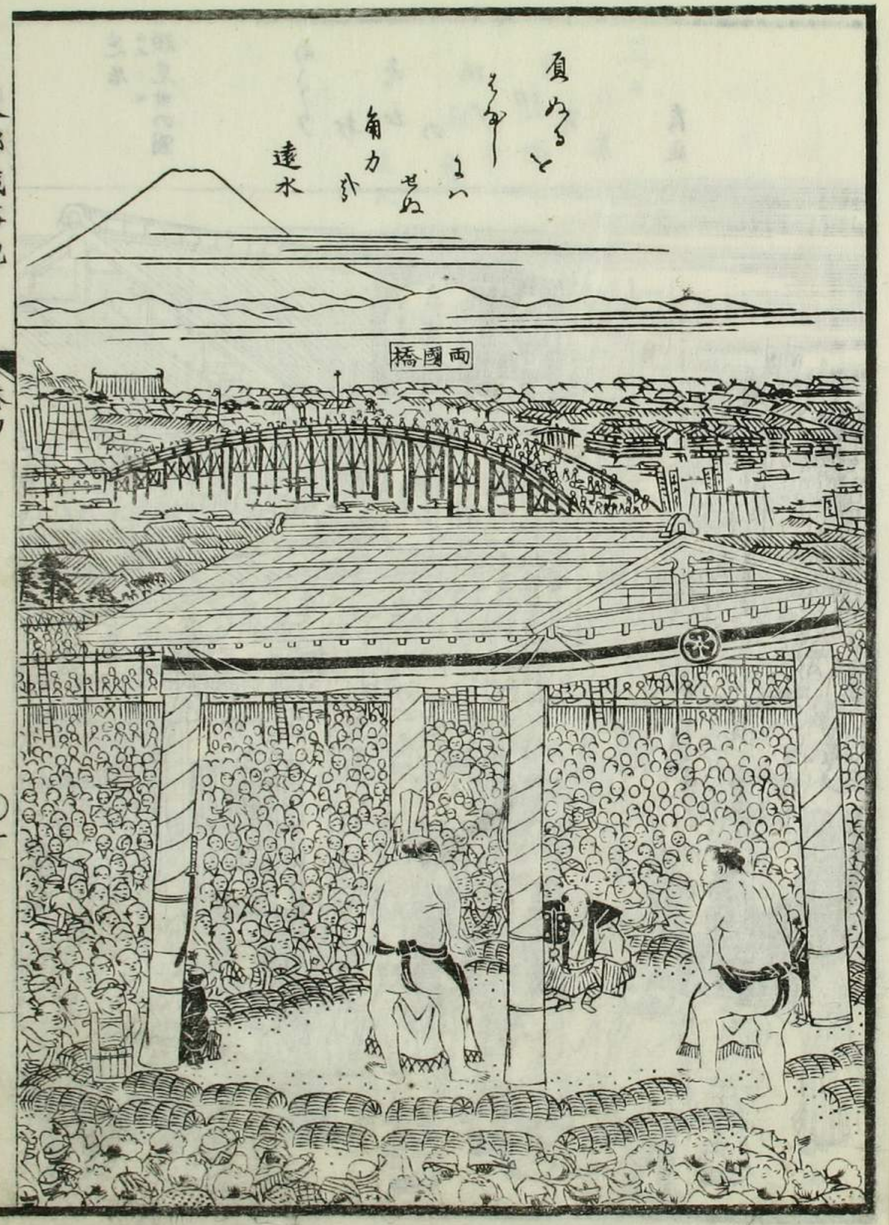
十一月朔日より太夫元若太夫吉例の三番叟を勤ひ終りて

十一月

○今日より四日まで三日ハ雨ハ止む十月晦日晴八ツ

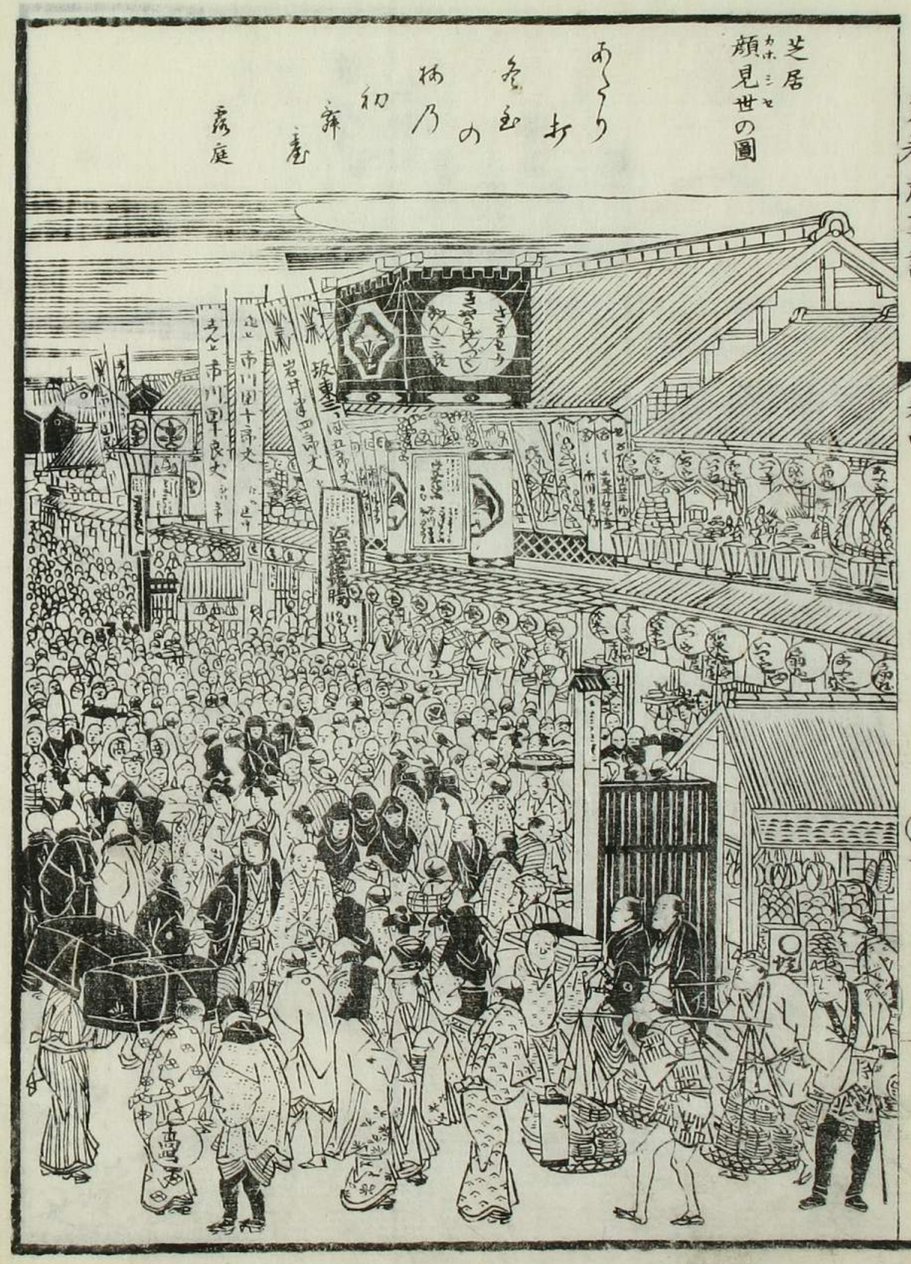
○今日より四日まで三日ハ雨ハ止む十月晦日晴八ツ

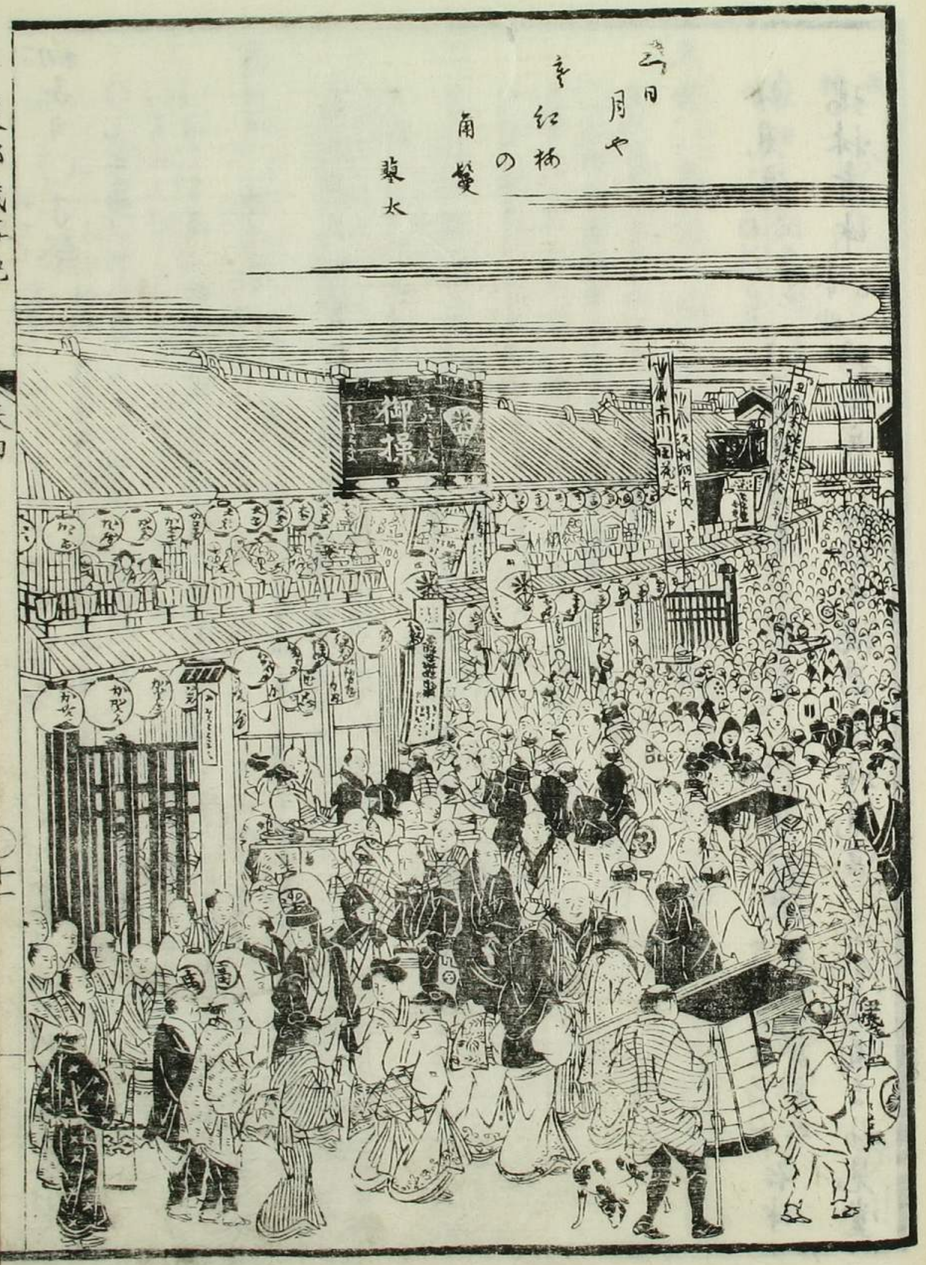
遊女巳人



勸進
相撲

角觝人号五丁力毎逢人必誇其贏場人云若子言毎場似取全勝子雖強有力偶無誤輸乎曰若我輸場有贏者讒人豈待吾言乎


芝居
顔見世の圖
あらし
若衆
の
物乃
初
舞
表
表庭
市川團十郎丈
坂東三津五郎丈


二日
月や
幸紅梅
の
角蟹
裏太
柳操
市川團十郎丈

初子日（はつね）○子祭（ねまつり）　毎月ごとの子の日を用ひて初子の日子の刻より大黒神を
まつるなり　赤小豆飯あるべし
○本所長沢町大黒院大あく開帳○麻布一本松大法寺大黒祭
○青山立法寺大黒祭　法華経甲子の供養法あり○金杉村
○浅草蓮池例法林院子の堂棟現祭開帳　二月中旬
○今戸大黒祭　○今戸大黒祭
酉の日（とり）○酉の祭（とり）　酉のまち八酉のまつりの縁起なり　酉の市とも
以上三の酉　二の酉より不吉なりあるいは酉の渡神なりとも
葛西花又村鷲大明神社　別当正覚院世俗大とりさまと称す　鷲を納む宝殿
芋魅（イモカミ）を祭る江戸より三里あり
下谷国園鷲大明神社（クニボ）　別当長玉寺　拝集すること数〻なり　酉社
九十余年以前よりの事なり竹の葉にて鷲を
去年ごろ商人中古八束竹の葉にて鷲を
○ふる年二丁目猪股ふ書記と図林の鷲大明神
あり　今日鳥居を建世俗中酉とす
冬至（ふゆ）○墨祭（すみまつり）　柳島妙見宮　音来　源川清水山妙見宮　開帳
妙見宮　内陣を巻院花花　山谷町蓮花寺妙見宮　浅草北内　常泉院奥蓮社　善命院妙見宮　谷中
端林寺中（本妙院）妙見宮　伊勢子福昌寺妙見宮　白金妙圓寺妙見堂

開帳　浅草八軒町本法寺蓮花谷稲荷社　坂本小野照崎明神社　源川
猿江日先社　湯花無沙　麻布善福寺宮　三田八幡宮　麻布一本松
駒川社　小石川白山良善院　奥蓮社　飯田町世継稲荷社　榎場妙高寺妙見宮
を外法不習合の社　○清乳山聖天宮浅草油堀　○今戸大神楽
○今日浅人ほ製　○今日今戸人奴僕小もの
○今日紙湯風呂屋　柚湯を焚く
寒の入○良紙重見講（ミマヒ）　○青山水仏作（ミヅキ）の図書を念仏出る
○青中丑の日○丑紀と号て女子紀を求む○諸人鰻鱔を食
○尚月より越後伝法上総木の紙民沼戸へ出て奉公
八重垣町　○ふる年
以上ふる年
二日○今日より八日迄麻布善福寺開山忌
以今日開山忌あり　開山自作の木像を
諸人小拾ふ

開山子海上人八郎太権現小祠
て境内別当小安住麻布権現とも
麻布一本松
蜜柑を納む境内より紀

淺草田圃
西の市
酉の市
三角
奉納鷲大明神

酉の市
奉納鷲大明神

四日○谷中安立寺人形上巳百の茶
五日○牛込三十人町花泉寺髭目講
八日○鞴祭　稲荷と書るの印多し世業火焼よりて鍛冶師師自銀細工金吹
華と書て職人の家にて是とまつる今日五日より二階の窓より注連へ蜜柑
○谷中金龍寺稲荷祭　鍛冶方棟梁宮井某行列のやうちなり
七日八日注連を取て出注今日
蜜柑と投る十二座市多河り
○水道橋三崎稲荷祭

十二日○三芝居春狂言の世界あり顔見世狂世界小全一

十四日○嬰児宮参　髪置　男女　二才　袴着　男子　八才　帯解　女子　七才　箸の祝ひあり

当月始のほうり下旬迄作一十八日ちらちらと注連飾より分張小屋して客あら
なよ衣装とと〳〵の人屋台外へ結一親戚の家〳〵と呼りその彩輿数知已ともうへて宴と
設く女児の後ひよ向髪又大手きげけと号して厨宮寺絵る寺屋根柳の枝と
又彩のあり引き結て帰り結ひろげしめく紫大根へ注るよう江戸妙子ふ云りは子を
市中ゆあ一。永田宮湯山宮　同菅坊町四社稲荷　神田明神社　芝神明宮　浅草八幡宮
市谷八幡宮　赤坂氷川社　湯島天満宮　浅草三社権現ふて長屋も今日神事ありて
振り一袴芝八幡のみ小袴うなる角

十八日○浅草瓜番場町秋葉権現祭礼　寺別秋葉山の旗本多り別当異主尾と
のまとは○当月八百〳〵秋葉あり武家御番の注ちみも寺一　いま寺法の紫小き神幣と毛清て大球

十七日○京の秋葉権現祭今明日執行 御開帳を入く下家御考新焼の御ゆゑ仮屋とまつらして振くるなり

○二条板屋院八天狗社参礼産神巡行

廿二日○一向宗の院報恩講 廿八日まで修行 同組新鑾上人の忌日あるゆゑ法会を設くるなり世俗おろうと

いひ又おろす日とかや廿八日まで読経説法あり此今月晦日なると世俗おろう日和とかや

東本願寺 参詣の人俗時雨の如く東西の区別なく参詣群集一楽門の開く

時とすむ一宗の老若寺講中油とかつまて有りなを長袖と間へく参詣す男八扇長の

中華記と参詣廿八日迄一二と記す所もあり参詣あり長一二と記す所も参詣

下谷唯念寺 浅草阿弥陀川町称念寺 同国圓徳寺 什宝を出し七法人

小日向上の端本法寺 霊南坂上澄泉寺

廿二日○川傍出生寺の市場辺の振ひあり

廿四日○西本願寺報恩講 廿八日まで修行 参詣群集する事

東本願寺同

廿八日○悪戸天満宮社壁の神号燃きて行あり

○湯島霊雲寺結縁会界清頂修行今明日 隔年出開帳 金龍寺の大曼荼羅を掛け紀と向とのを拝ませ

めて授と持一会眼とかひて授ませむ大日如来の三種と

○大師講 天台智者大師の法忌の故伝氏の教を法する所元大師の末流なりしなり

洋太法忌一向宗皆天台より出るなり

○因沢義章ら武蔵地名考元文元刊板 巻之四の里のくりに業平朝臣女を送りてかくれ

ふるかの墓とて女のよりめる所あるよりして名を清しかりしかは業平朝臣の

ものなり武蔵地の子とりける八寅云て伝るなり隅田川のほとりに墨田川

ものあまとときけいりあやなるなり十月廿日より

三日の間ならは七日のうちみりのうちと号し墨粉をくしふぬきて民戸ふたりの

清なる中ほうんとのとしてこのとしたりとうるのと禁じ事文中ほうとをまるの時雲風俗

とかまるものなり云

廿八日○京北村秋葉権現祭礼 別当法輪寺廿七日報焼火の神号光明院十度

十万遍修行廿八日神水無月巡行

○南小川子隠荒神祭礼 別当法輪寺廿七日より修行

○今日より義季作出る来山翁ら世の諸云せきとろ八幡宮出観者の遮儀の姿と学

ふとしより元禄三年両板の人倫訓蒙図彙小節要作八都鄙にあり始少八十二回廿日より

出る義季作とかくとの人出る芭蕉「節季ひと雅の知人出る芭蕉」義季作の者人風雅と云

晦日○法華本法寺蓮谷稲荷社祭礼 十二回初日より廿八日の

神号紙いて

東本願寺
報恩講圖

三穐集
きのうなに
却説
教誡
通村卿

消ぬ
月
秀頼

日不定○新酒　もの一八五月岩船もを事次第みを造くり初て十月迄とり今と西月
或ハ二月初旬ハ岩もを搾出ハ○伊丹○灘法○酒の文○池田○今津○大坂堂
○尼ヶ崎○小豆○灘目○大石○長庫も酒の名酒を多和泉州岸和田へ送り西川浦より岩もを多和泉州
の和泉府へ送り西川浦より岩もを多和泉州へ送て四和の宮屋へ報し同国屋より大宮和泉玉
し出と宰ヶ崎と酒を新名し彩川彩酒の酒問屋縁くの山の崎へ積船り後方へ運送も繁昌いろん
方なり「喧嘩」して酒やすら彩酒の安房上総蓮之

○白魚　或書ハ云江戸表の白魚ハ多し尾州名古屋浦の白魚ハ多し
まり世ら初しもも今よりいろ出もと以又回書ハ或人云春の末つゝ白魚
の子と持くると多くとり桶の後よ絶て絶め亦多ふいろり沢のさし引する鐵場へ場と
結ひ古網あて堀切て亦体へ汐のさし引する毋ふ亦て白魚の中
くるを亦ひさし亦おのつゝを亦ひとゝ出て子子の大きさになるより漸々亦しく
白魚の子ヶ中なる時その間と解くなり元より亦亦出し亦たるの結成ハ人なら
生汐まして亦ハ亦出する船り江戸表の白魚ハ多の流より生し始ると以り出流産
終れも見沼見まゝ多に巻く尚月より要よ多るまて毎和泉国多網を以て白魚を
とる無次第「初春ハ海水沼りて二月沼川へ上る」「さら魚より細多細魚白し」全琴「白魚や船うかゝ細」拙候
「さら清て白ゝ細多細魚白し」
○尚月まゝより三春の宮小児紙鳶を以の遊ひ戯と江宮東の方云ハ大たと以
「葛飾やぬ江戸とも多まゝ」のの多り其角

看雪（ユキミ）○隅田川堤　三圍　長命寺の辺　墨堤（ツツミ）　墨堤（ツツミ）　上野　山内坂
不忍池　湯島臺　神田社池　御菓の新古多　日暮里　浅草　谷中上

別尚海老多と
書見えたり以　道灌山　荒多山（アスカ）　王子辺　同白不動境内　牛天神社地
赤坂溜池　愛宕山上　眺望　八景坂（ヤケイ）　佐倉藩邸「初少行やられ」
吉原「初音や桜山多多」又あそふ　花女言尾「初少行やられ」
○王子より市街へ連麓布袋を余色この作り物を多又書物の戯ハ法出ハ
多る○春月末より晦月始ハ迄　添川洲崎　今戸橋場辺　品川　中川海辺　蓮多寺

十二月

朔日○乙子（オトゴ）朔日として諸人雑煮を製し祝ふ　日本紀略ハ云ハ九月廿二日の条ハ出ハ
と書くうそ人来りし事と行ふ云ふ今日製る雑煮を乙子のうちと以
又川漫（カハヒタ）候ともいふ乙子ハ紀元の義ともいふ
ふ以て武都ハ中もうの多ハ多り交代の初海上安全と祈ふ事多ハ多り
の家ハ中ハ入り事ハ行ハ多り
○今日より海苔を出ハ多魚を稽古始ハ多り
節分　三春の第日之　○今松当皐の家ハ中て燃豆（イリマメ）を散大戦願（イクワン）の法と外（コグワイ）ハ撒（サ）て
豆と多く男と多ハ中と以今松の豆と紙へて初雷の日金銀豆と拾て
又今松ハ豆と已ヶ多の員ハ一ッ多く数へ豆と拾て世俗今松を幸賊（コウシ）と以

○龜戸天満宮追儺（オニヤライ）の神事　酉の時社家より燈を大き神前と奉り政角四周を赤つき社家より巫出（カンナギ）く同者の二鬼小出立る者猛の性とりかの角の杖弧退く於て高社の神子八幡宮太宰府の例なるへりと堅幣（ヘイ）杖（ジヤウ）を手つ手余人人乃巫（カンナギ）牛子杖を持て進ひ

○神田社疫神（ヤクシン）祭（サイ）　本社の左より疫神堂を立て疫病を送り祭る者あり疫神安の札と出るあり札い　後中松院様　勅筆を以て

○雜司ヶ谷鬼子母神堂追儺（ツヒナ）　今松院を庇俗肉陸を形て陀羅尼経を誦経十三卷を以て番所当家の供養を抜殿のさうひを陸ま

の穴より赤出る毒虫の男女これと拾ひ〻まもるの穴を懐中ゆ出ひ〻五月の暑気過ちと除き又八疫病を辟るとて大ゑ信せり

○柳浦明見宮星祭　○本郷四町目天満宮節分ちまれ札を出る

○御浦明見八幡宮神事　○淺草幸稲荷宮公社より開運のまりを出る

○下谷大象天神宮神事　酉の刻追儺あり白木隊と出る礼と拾ひて邪氣を避るとなり少老名命の数多あり

○淺草寺観音節分会　宮参り終りて豆を拾ひて一ヒ庇俗殺業の経を来年の日数程読誦を

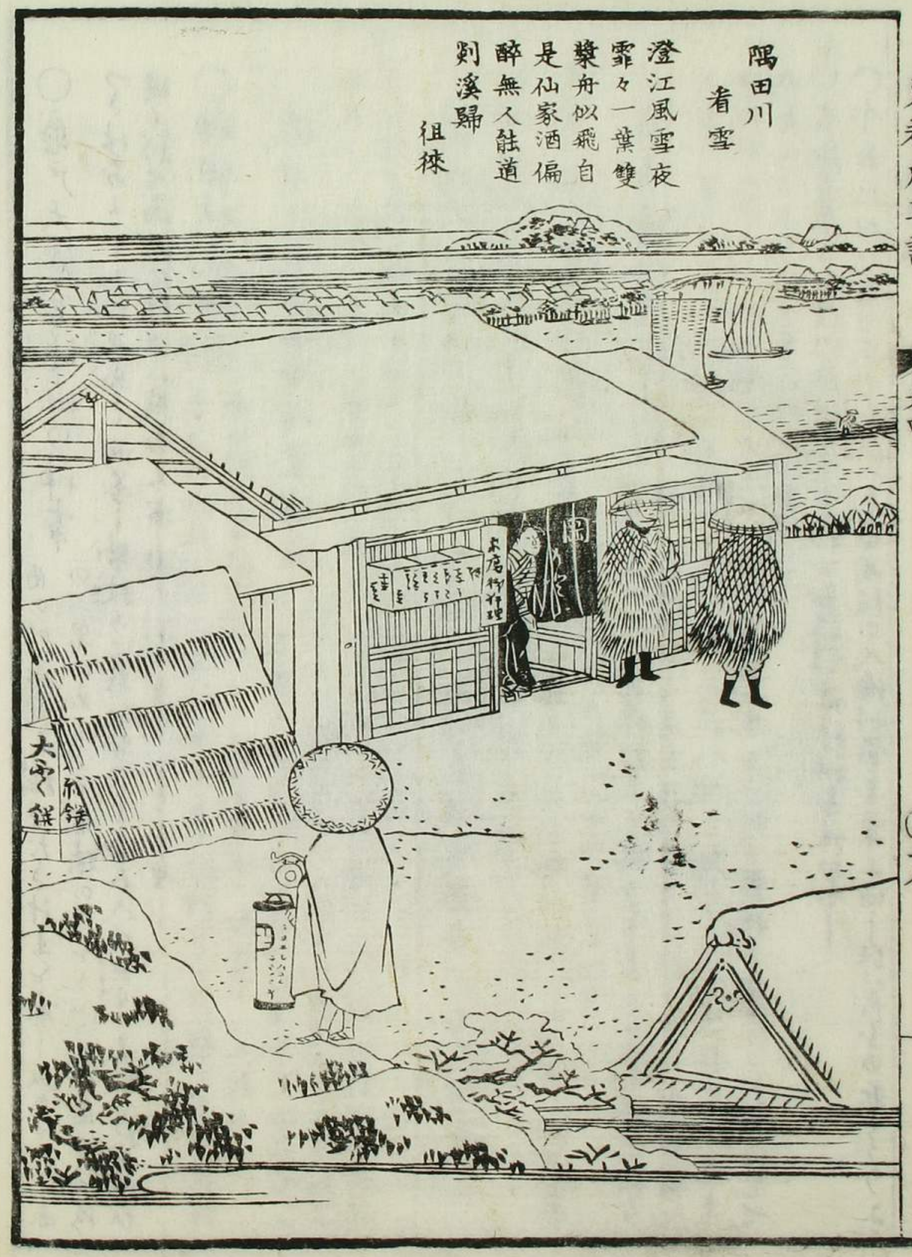
去年ふ豆を拾ひて益分祈願の札と拾ひ〻ひ〻ふ法人拾ひて事事混雜せり

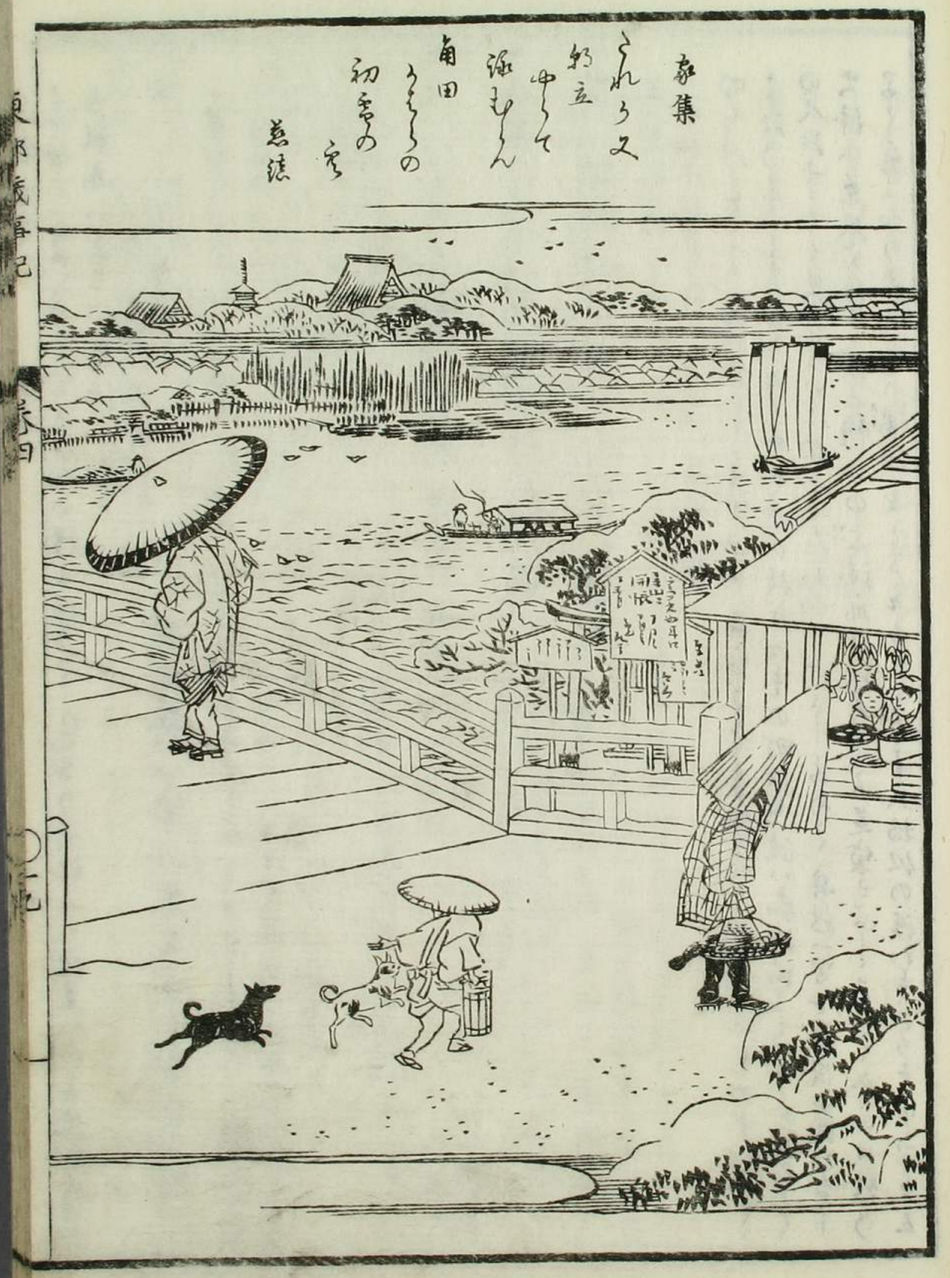
申の刻ふ行ふこの札ふ節分とゆ〻〻〻

平産祈りとゆ又立産祈札とも出る

○言撫安泰ふ又疫病神社より守札

○分私厄払ひ来る厄ま〻ひ八元禄開板の人倫訓蒙図彙小回し法八歳分の私ま〻り


隅田川
着雪
澄江風雪夜
霏々一葉雙
槳舟似飛自
是仙家酒偏
醉無人能道
剡溪歸
徂徠


春集
初音の
蕎麦

して世上の益となるべく写出二時の程のうつりきは当り文化より以来八年正月の多紙毎ふ書る○右祚乗出る

八日○正月事始め　世俗ことはじめ　家々筑前節と竿の先を付て屋上に出る

二月八日のごとく又今日とも納こと二月八日を事始と年中の八可なるべきよし熱海子爾大全中流布のへりされと中古よりもろくとも八事しふや芭蕉庵小文庫に載る年の旬は「一番やおはつの鰹」なる事納め嚴井「初代も藝て志ほ」なる故歟日なり

○鎌倉の諸寺院臘八の法事執行なり

○此月芳師の縁日なる者ゆゑ此月諸れ八病患あるとて重湯と云

九日○二田魚籃観音煤掃あり　年の刻

日不定○湯島天満宮煤掃開帳　○此所より煤竹賣あるく　荒井の寄まるりあるく

十三日○煤掃夫紙多く八日より用意　大坂の市場抔の例八寛永十七年庚辰十二月十二日市場抔の冊子ゆゑ八事なるべきよし

○俳諧七部集に用小文庫　煤掃こ流布

明和年中の頃武蔵の町抔市法八都例なるゆゑ此所にもの人抔十三日に煤掃と唱ふ一説に屋敷の日数乃

六抔ふ来登りけく帳ら帷子の上衣抔ふ流れ出る紙袋もいとさむく冬の日数乃

ゆゑ皆ふ知りあさ庭の隅潤なるもこれ也ちなる中ふ抔仏の法もきこゆる日ありて立

ゆれ都の空の極のやうれすれふみ抔とのやうしの味噌と

よりる大男の袋ゆゑ蓑をるも抔ゆゑ抔ゆゑ組ゆゑ抔焼ゆゑ

ゆゑ花やゆゑふるしゆゑ抔十志ゆゑ

善て高鼻ゆゑ

すゝはらやうれゆく　右乃たゆゝひ江

○享保の比まゝ八古札納とゝ淋人毎年十二月ふ武都町都と唱ひきゝ乾札

納とさけび歩行ゆゑ年中佛祚の札ゆゑ渡ゆゑ抔ゆゑ

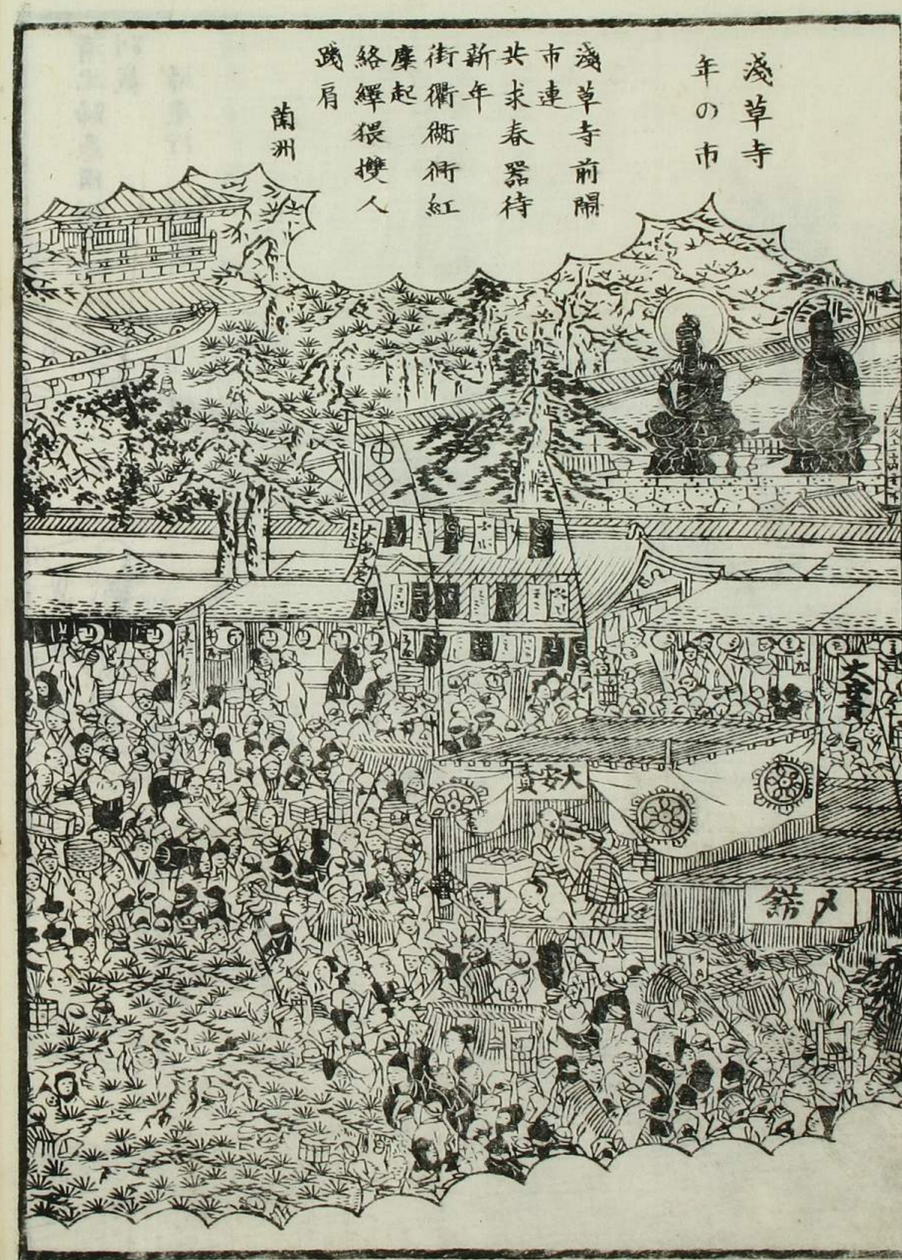
ゆゑ抔ゆゑ抔ゆゑ抔

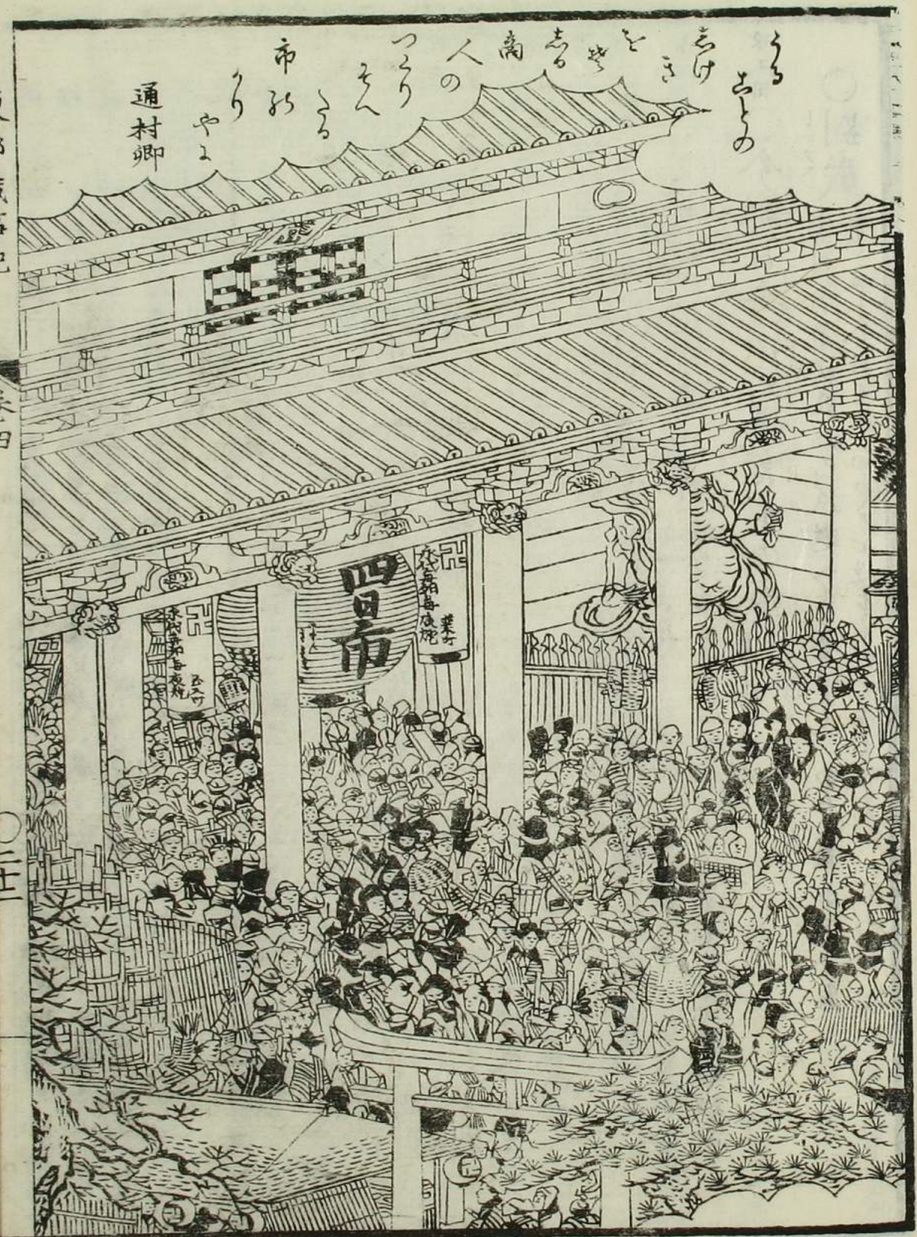
清沈歸愚國朝詩別裁

掃塵行　張自超

掃塵練日臘三七、細竹長竿風捲疾、歲々荒村空敝廬、家々淨掃迎新吉、掃遍瓦椽及四圍、甑中之塵凝不飛、朝來坐曝茅檐下、垢面相逢猶苦飢

和漢風俗沈同うすもも


淺草寺
年の市
淺草寺前隔
市連
共求春器待
新年
街衢衒紅
摩起
絡繹猥擁人
踐肩
蘭洲
大安寺
戸鍋


四日市
通村卿

漏さじ仮初めを補ひ一新の儲けとて法連師の具庖厨の雑器破魔弓羽子鞠羽子板などの手遊ひを余程くの花巻と句〻人集ふ八巷よりひきも〻に奴鄙の婦人先と求ることを恒例とし陰晴を顧ず群集すること夜の如く昼鼎のごとく大路より縦横に目も砕りうち〻又裏手の方八山の高砂利場より満て競ひ出る歳暮賀

歳暮賀　尚月下旬　初春　祝歳　小清水一又巌著しく物つけて豚乾魚を送る　初生の嬰児八砂魔弓羽子板などを送る「羽子板よりまゝ先と新人師走」の郷　露沾

○十軒店浅草茅町を外離市の場所なれども破魔弓羽子板を鞠小商人

○此頃より迄く河岸を余屋場なる松竹と句〻又八仮屋と建く法連師の具盃盞漆器海老鯛栗乾物などを商人除歳小を歳暮一日の市と云る又鰹魚雑魚を集小物屋御小屋

今川橋通り町筋　筋遠市門外　日本橋　日市　下谷廣小路　綱町　小丁目　小丁目　外　市

○表より初る道林堂書籍小物屋花街の商人家仲紙絵画双六の大くひ絵等接客して仕入る多し

○朱雀門の絵八後年芝神

歳暮交加圖

福ものく
ものの
さうひよ

市の
ゆうひ
いそく
道せ
張ふ
光廣

江戸名所番付

元日を
いろは
ゆうり
長寿
張
三角

ふりもぎ義と傭ふもぎ義ハ安房上総又ハ下総古河の辺より来る者共の功抽とそ〻ひ
僕と宣く庭ひ正月ゆゑりて出入の都〻とまれり〇茶研場の動等東西市
晦日〇今日と年越とふ　又大晦日　大神楽厄拂出る
〇諸神社年越の夜　神田明神社　江戸天満宮年越神事通夜
を余者仕〇御修祓見宮里参
〇今歳玉子稲荷の傍衣裳榎の本へ狐多く集る　関八州の金婦とふ集り
衣位と宣る比少て狐出
騒一を狐ちゆとつゝひ川辺をつゝみ狐と見く明子の変也と古よく変るの多年ありて
一反ゆゝ多ゆり又二反ゆ変ゆ及ゆ多ゆ刻限ゆ定ら狐別当金輪寺ハ多ゆ
刻限と初るとゆゆ〇この宮定の時実八刻の狐集る間ハ八丁町の穀豊ゆり八老見ゆる方
途中ゆ禁門ゆ無ゆ宮定の日の旅所と定しゆ云伝へり
国中境内ゆ無ゆ宮定の日の旅所と定しゆ云伝へり
江戸名所ゆ我る狐ゆ
こゝの狐火ゆ玉子田ゆ
こゝのひと狐ゆ玉子田ゆ
〇浅草寺隣正舎（リンシヤウエ）正月六日まで年越（トシゴエ）の修法　素堂
元日の件ふくも
元日より八日（ヨウカ）迄正舎と云流徒
等毎夕御（ミ）の武法を勤む正月

附録

○江戸二十三所観音参

古来の札所なれども享保廿年開板の江戸砂子
拾遺に載せられ漏れたる分を略す

一番　金龍山浅草寺　二番　海蔵山清水寺
四番　海蔵山清水寺　五番　不忍山安楽寺
七番　湯島天神社地見院　八番　湯島天神社地
十番　駒込山正念寺　十一番　小石川山茅窪寺
十三番　築地八幡宮寺　十四番　市谷八幡宮
十六番　市谷八幡宮　十七番　赤坂清水寺
十九番　赤坂清水寺　廿番　廿二番　麻布善福寺
廿四番　麻布善福寺　廿五番　魚籃観音寺
廿六番　魚籃観音寺　廿七番　廿八番　道灌山同一坊観音
廿九番　道灌山同一坊観音　卅番　卅一番　二本榎善福院
卅二番　二本榎善福院

○同三十三所観音参

同西国第四十三番の写なり

一番　湯島同泉寺　二番　駒込長谷寺
三番　駒込長谷寺　四番　駒込妙林寺
五番　駒込妙林寺　六番　駒込世尊寺
七番　同　光源寺　八番　根津権現社地
九番　根津権現社地　十番　根津権現社地
十一番　根津権現社地　十二番　根津権現社地
十三番　上野清水堂　十四番　上野清水堂
十五番　同　正樹院　十六番　同　清水寺
十七番　十八番　同　日輪寺　十九番　二十番
廿一番　廿二番　浅草　寺　廿三番　廿四番
廿五番　廿六番　浅草駒形堂　廿七番　浅草寺
廿八番　浅草川市蔵　廿九番　卅番
卅一番　同　八幡社地　卅二番

○山の手三十三所観音参

同書拾遺中の写誤り正体無之推量紙記
られたる様なれども八国出よ漏れたる分を略す

一番　牛込町行元寺　二番　松源寺　三番　築地本願寺
四番　小石川西蓮寺　五番　浅草新町光蓮寺　六番　天嶽町大慈寺
七番　大塚護国寺　八番　目白坂教学寺　九番
十番　改代町長寿院　十一番　目白坂教学寺　十二番　宗清寺
十三番　下戸塚東福院　十四番　同　教善寺　十五番　宮田誇泉院
十六番　宮田放生寺　十七番　宗誇寺　十八番　赤町来迎寺
十九番　宮坂下清源寺　廿番　同　宮誇寺　廿一番
廿二番　市谷柳町光徳院　廿三番　廿四番　同　延寿院
廿五番　市谷柳町光徳院　廿六番　廿七番　同　志願院
廿八番　同　安禅寺　廿九番　同　南寺町願性寺　卅番　一ツ木清蓮寺
卅一番　子日谷一行院　卅二番　赤坂光永山蓮珠寺　卅三番　麻布赤坂寺
卅四番　同　浄土寺　卅五番　同　善福寺
卅六番　麻布善福寺　卅七番　麻布善福寺　卅八番　麻布善福寺
卅九番　麻布善福寺　四十番　麻布善福寺　四十一番　麻布善福寺
四十二番　麻布善福寺　四十三番　麻布善福寺

右山の手札所の写誤り享保十八癸丑年小石川寺尋ねべし

○近世江戸三十三所観音参　同書少異あり

一番　浅草　観音寺　二番　蛇ヶ池妙音院　三番　雷去山本誓院
四番　浅草鳥越重　五番　同彩雲寺　六番　同山吉町輪寺
七番　同　清水寺　八番　下谷安楽寺　九番　上野清水堂
十番　谷中長延寺　十一番　鶯谷迎接寺　十二番　同　西念寺
十三番　大塚護国寺　十四番　雪田金乗院　十六番　下戸塚観音寺
十六番　同白鳥明神寺　十七番　牛込毛谷聖輪寺　十八番　市谷柳町宝徳院
十九番　田谷吉祥寺　廿番　千駄谷八幡宮　廿一番　吉山教学院
廿二番　谷中東福寺　廿三番　湯島天満宮　廿四番　魚籠浜閑寺
廿三番　源川長寿山源寺　廿六番　同　廿三号堂　廿七番　本田白院
廿四番　本所吳山寺　廿九番　瓶戸若観寺　廿番　同　薬門院
廿一番　柳島観眼寺　廿二番　押上法華寺　廿三番　同　金性寺

○同三十三所観音参　東西の寺名あり沿革あり

一番　浅草田原町崇綱寺　如意輪　三丁　四番　八幡寺町松泉寺　永見寺　十丁
三番　同　九品院　千手　二丁　二番　同　大和寺　十一面　四丁
四番　田原町三浦明神内　十一面　壹丁　十三番　同　本地寺　三丁
廿一番　たんが谷瑞寺　正観音　壹丁　廿七番　清水寺　千手　二丁
十七番　裏新寺町曹源寺　十一面　二丁　廿六番　同　本松源寺　如意輪　二丁
十一番　表新寺町東西寺　十一面　二丁　廿六番　同　東岳寺　千手　壹丁

十六番　同　不忍横町法福寺　千手　二丁　廿九番　下谷幡随意院　弥陀　壹丁
十四番　同　裏門前天誓寺　十一面　壹丁　廿二番　同　白泉寺　十二丁
廿一番　浅草緒太新町安安寺　千手　七丁　廿六番　下谷若光寺　地蔵　壹丁
廿番　谷中三崎永久寺　十一面　八丁　廿二番　山下屏風坂下言岩寺　十一面　六丁
九番　坂本切手町法清寺　準胝　三丁　十四番　坂本入谷正覚寺　如意輪　壹丁
廿六番　同　宗覚寺　千手　十二丁　六番　笠森観音の内　正観音　壹丁
十八番　同　同通寺　如意輪　十丁　十九番　山谷町　東福寺　千手　四丁
二十番　同　不忍裏町理昌院　千手　四丁　十番　浅草　永山寺　千手　壹丁
廿四番　猪鼻横町　千手　壹丁　七番　同　寺中松源院　如意輪　壹丁
廿八番　猪鼻横町　観音院　千手　八丁　八番　今戸　安昌寺　十一面　六丁
十二番　同　不忍　蓮華寺　千手　八丁
右の札所は明和八年新奉行田沼侍従殿世話掛の手配にて選ばれし所なり

○上野より王子洞迎辺西東の寺三十三所観音参　まぼろしの寺名あり

十八番　下谷法華宗院　六角堂　千手　十六番　上野清水堂山城清水寺　千手
廿番　不忍池天誓院　正観音　十三番　同　穴稲荷明神内　千手
十四番　上野護国院　千手　廿一番　谷中金蔵寺　千手　廿一番　谷中金蔵寺　如意輪
七番　谷中瑞光寺　大和尚寺　千手　十一面　九番　同　寺内　同院　千手　十一面
廿二番　谷中長安寺　聖観音　千手　廿二番　同　観音寺　千手　廿二番　同　観音寺　千手
廿七番　同　長福寺　聖観音　千手　廿一番　田畑　長福寺　聖観音　千手

廿九番　同善寺　西方山瓔珞院
廿　番　同光明院山城良峯寺　同
三　番　西方系寺　紀州粉河寺　同
廿三番　同不動院摂州勝尾寺　同
十二番　同谷津村薬師寺　同
六　番　平塚明神　観音堂大和長谷寺　同
二　番　狗迦大師　紀三井寺　同
十七番　同彩雲山念仏山城六波羅密寺　十一面
八　番　同光源寺大和長岡寺　十一面
廿六番　同世尊院播州法花寺　同
廿六番　根津権現境内摂州清水寺　同
以上行程凡三里六町余江戸中の参詣なり

○葛西三十三所観音参　元禄中浅草寺の住僧と葛西の人と相議して行程凡四里ばかりなり

一　番　中の台総寺　廿九番　東光寺
廿三番　東福寺　廿七番　同　泉蔵寺
廿六番　川端善覚寺　廿六番　同　東江寺
十七番　善福蓮花寺　十九番　同　西蓮院
十六番　隅田寺同寺　十八番　隅田水神寺
十四番　湛江観世寺　十六番　慈光寺　十三番　湛江西光寺
十一番　本小川浄光寺　十四番　上本小川慶福寺　十二番　同　法花寺
九　番　下本小川善福寺　七番　葛西東昌寺
八　番　葛西東漸寺　廿二番　同　常仏寺
廿三番　柳島寺　廿一番　押上聚泉寺
廿一番　東地正観寺　廿番　本所長照院
四　番　紫雲山　天林寺　南蔵院　三　番　小梅延命寺　二　番　中の台勝善寺

○浅草辺西国三十三所観音参　東洋子の図廿六番と浅草源寺と　廿七番と彩堀天台珍宝寺とを以て穿鑿のうへ次編ふかし

○深川三十三所参　東洋

○西方三十三所参　二同彼岸の参詣ふかし詳なり

○九品仏参　江戸砂子拾遺

上品上生浄土　栗嶋寺　上品中生
中品上生　谷中天王寺　中品中生
下品上生　宮田放生寺　下品中生
田畑寺覚寺　上品下生
狗迦聚松寺　中品下生
清金泰寺寺　下品下生
同　永寿寺
同　四谷法寺
板橋知清寺

○最初建立江戸六地蔵参　洞仏立像寺なり　あり元禄四年の開眼供養有り　中江戸砂子に云り

一　番　狗迦増寺　二　番　永　寺　三　番　日暮里八浄寺
四　番　下谷七軒丁彩雲寺　五　番　上野大仏堂の内　江戸砂子に大仏堂側
六　番　浅草七軒　西蓮院　六体の地蔵尊　江戸砂子に大仏堂の内　浅草寺の内　安産せり

仏行寺三世源達社中奏空安上人八石見国の人寛永庚午十二月望る十三の年幡随意院より入り寺外下総大岩寺武州塔上寺等の末隷も清去不蘭傳して寺念の法を修し又相傳流塑の仏并と造りて遠人の徳を尊ぶ方多し仏真寺の地蔵と称して諸人拝し荷葉庵を建て又毎日念仏会を修し四世雲髪宣誓師和尚元禄庚午四月本願数を定より先已已魂妻近隣某仏士義と地蔵并を感ずるの所の彫る一体士ふ告て云某処の木彫の地蔵を長き夢覚あり海体表せんと欲す八ふ八へしと士歓て夢覚ると迎人陸ふ上人云ふ我なるかの人云ふ我なるかの人云ふ我なるかの

廿三番　子返地蔵　同入横町延命寺
廿四番　延命地蔵　同堂源光寺
廿五番　火消地蔵　塔中観音院
廿六番　地蔵　本芝　西唐寺
廿七番　清軍地蔵　同山下谷新堀院
廿八番　踏履地蔵　来明石光院
廿九番　女体弁財天地蔵　仮倉　同　宝蔵院
卅　番　地蔵　天徳寺中栗五院
卅一番　地蔵　同　宝蔵院
卅二番　地蔵　麻布谷町長源寺
卅三番　清地蔵　同　学寺
卅四番　地蔵　芋洗坂教善寺
卅五番　延命地蔵　六本木光明寺
卅六番　地蔵　同　教運寺
卅七番　地蔵　六本木源慶寺
卅八番　清水地蔵　同　東長寺
卅九番　地蔵　麻布長善寺
四十番　地蔵　四谷　法義寺
四十一番　頼法地蔵　横町　仏法寺
四十二番　地蔵　同　浄土寺
四十三番　延命地蔵　三分坂法安寺
四十四番　地蔵　同　宗源寺
四十五番　蕃桃地蔵　麻布新堀天宗寺
四十六番　地蔵　同　成覚寺
四十七番　地蔵　大窪　当念寺
四十八番　地蔵　四谷　浄運寺

○江戸山の手四十八所地蔵尊系

一番　地蔵　二番　伽羅陀山地蔵　同　鳴子地蔵　同　宗源寺
三番　地蔵　四番　伽羅陀山地蔵　同　成覚寺
四谷　西文院
四谷　当念寺
四谷　浄運寺
四谷　東恩寺
四谷　法義寺
四谷　仏法寺
四谷　浄土寺
四谷　安寺
四谷　東長寺
四谷　長善寺
四谷　源慶寺
四谷　源慶寺
四谷　源光寺
四谷　源光寺
四谷　源光

三番　世嗣地蔵　同　長松寺
四番　延命地蔵　同　最上寺
五番　眼洗地蔵　同　金剛寺
六番　法船地蔵　同　善福寺
七番　願聴地蔵　同　金剛寺
八番　延命地蔵　同　善福寺
九番　安産地蔵　同　永寺
十番　延命地蔵　同　金剛寺
十一番　愛敬地蔵　十二番　妙輪地蔵　公安院
十三番　開運地蔵　十四番　厄除地蔵　小塚原
十四番　地蔵　十六番　子育地蔵　子育地蔵
十五番　厄除地蔵　十八番　子育地蔵　子育地蔵
十七番　厄除地蔵　十八番　医王地蔵　山谷
十九番　地蔵　廿一番　厄除地蔵　廿二番　伽羅陀山地蔵　同　山谷
廿一番　地蔵　廿二番　伽羅陀山地蔵　入定地蔵　同　易行院
廿三番　三面地蔵　廿四番　田植地蔵　同　廣徳寺
廿四番　如願地蔵　廿六番　田植地蔵　同　廣徳寺
廿五番　地蔵　廿七番　地蔵　同　作願寺
廿六番　安産地蔵　廿八番　地蔵　同　瑞泉寺
廿七番　九番　安産地蔵　廿九番　地蔵　同　瑞泉寺
廿八番　一番　永掛地蔵　廿一番　地蔵　同　瑞泉寺
廿九番　二番　紀日地蔵　廿二番　地蔵　同　瑞泉寺
廿一番　日限地蔵　廿四番　地蔵　同　瑞泉寺
廿二番　子育地蔵　廿六番　地蔵　同　瑞泉寺
廿三番　地蔵　廿八番　地蔵　同　瑞泉寺
廿四番　子授地蔵　廿十番　元日地蔵　同　瑞泉寺
廿五番　地蔵　廿十二番　法地蔵　同　瑞泉寺
廿六番　地蔵　廿十四番　地蔵　同　瑞泉寺
廿七番　開運地蔵　廿十六番　地蔵　同　瑞泉寺

○江戸山の手二十八所地蔵尊

廿七番　懐胎地蔵　廿八番　地蔵　同　本堂寺

一番　牛込榎町大願寺　二番　同　雑司ヶ谷町宗源寺　同　寺丁
三番　同　建徳寺　四番　同　大塚寺　同　二丁
四番　同　場下丁正覚寺　五番　同　横町　同　寺丁
五番　同　二丁　六番　同　樹木田寺　同　寺丁
六番　同　二丁　七番　同　本郷寺　同　八丁　同　武丁
七番　同　寺　八番　同　八丁　同　谷田ヶ窪　宗田寺　同　講へ
八番　同　寺　九番　市谷柳町高徳院　十番　同　谷田坂上　宗泰院　同　十丁
九番　十一番　同　長誉寺　十一番　同　八幡宮赤田寺　同　十丁
十一番　十二番　牛込ヶ原光照寺　十二番　同　青町　浄元寺　同　二丁
十二番　十四番　同　樹木寺　十四番　同　赤城寺　同　四丁
十三番　十六番　同　樹木寺　十六番　同　赤城寺　同　六丁
十四番　十七番　同　樹木寺　十七番　牛天神　同　十丁　十一番　十二丁
十五番　十九番　小石川伝通寺　十八番　同　義荷谷　法恵寺　同　寺丁
十六番　廿一番　同　林泉寺　廿二番　同　谷戸塚　教円寺　同　八丁
十七番　廿二番　赤城下　宗教院　廿四番　牛込袋町　田中寺　同　四丁
十八番　廿四番　同　中里　宗徳寺　廿六番　核子滝ヶ谷　実性院　同　二丁
十九番　廿六番　同　寺内　法蔵院　廿八番　同　寺内　法蔵院　同　寺丁
廿七番　廿七番　同　寺内　法蔵院　以上

本願経二十八題の利益示すべき廿八所と云ふ法華経大師巡拝　之用素絹
まへ

一番　下谷金杯寺寺
二番　同　西福院
三番　同　誓願寺
四番　彩色城宮薬院
五番　三河屋　法光院
六番　同　紀寺
七番　日蓮聖人殺寺
八番　浄光寺
九番　町屋　西眼寺
十番　下尾久弘遍院
十一番　上尾久　花蔵院
十二番　同　宮蔵院
十三番　同　十四番　永方　延命寺
十四番　同　宮蔵院
十五番　隅の川金剛院
十六番　谷津　妻法寺
十七番　西福寺
十八番　清光寺
十九番　雪降寺　紀寺寺
廿番　小菅　地福寺
廿一番　延命寺
廿二番　泥田　同法寺
廿三番　小菅　延命寺
廿四番　同　妙法寺
廿五番　文殊　同法寺
廿六番　小菅　正覚寺
廿七番　吉祥院
廿八番　九番　宮性院
廿九番　同　宮性院
三十番　同　同宗院
卅一番　同　同宗寺院
卅二番　同　宮寺院
卅三番　同　光論寺
卅四番　同　同宗寺院
卅五番　同　同宗寺院
卅六番　同　奥野村　法光寺
卅七番　同　趣法寺
卅八番　同　泥水関東大聖寺
卅九番　同　多摩二子メ長眼寺
四十番　同　同宗寺
四十一番　同　同宗寺
四十二番　同　同宗寺
四十三番　同　同宗寺
四十四番　同　同宗寺
四十五番　同　同宗寺
四十六番　同　同宗寺
四十七番　同　同宗寺
四十八番　同　同宗寺
四十九番　同　同宗寺
五十番　同　同宗寺
五十一番　同　同宗寺
五十二番　同　同宗寺
五十三番　同　同宗寺
五十四番　同　同宗寺
五十五番　同　同宗寺
五十六番　同　同宗寺
五十七番　同　同宗寺
五十八番　同　同宗寺
五十九番　同　同宗寺
六十番　同　同宗寺
六十一番　同　同宗寺
六十二番　同　同宗寺
六十三番　同　同宗寺
六十四番　同　同宗寺
六十五番　同　同宗寺
六十六番　同　同宗寺
六十七番　同　同宗寺
六十八番　同　同宗寺
六十九番　同　同宗寺
七十番　同　同宗寺
七十一番　同　同宗寺
七十二番　同　同宗寺
七十三番　同　同宗寺
七十四番　同　同宗寺
七十五番　同　同宗寺
七十六番　同　同宗寺
七十七番　同　同宗寺
七十八番　同　同宗寺
七十九番　同　同宗寺
八十番　同　同宗寺
八十一番　同　同宗寺
八十二番　同　同宗寺
八十三番　同　同宗寺
八十四番　同　同宗寺
八十五番　同　同宗寺
八十六番　同　同宗寺
八十七番　同　同宗寺
八十八番　同　同宗寺

○弘法大師二十一ヶ所　東洋湯島聖堂より弘法大師
此一所の図は聖堂番と同り
○同江戸八十八ヶ所　三月の条下より
既に記せり
○圓光大師遠忌法会　正月廿四日廿五日
安永年中の撰なり
○圓光大師遠忌法会　巡拝　正月廿四日廿五日
安永年中の撰なり

一番　芝増上寺　山内谷詰定院　摂津清澄寺
二番　同　同　同　同　同　同　同　同　同　同
三番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
四番　赤羽観光院　深川小松寺法蔵寺
五番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
六番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
七番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
八番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
九番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
十番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
十一番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
十二番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
十三番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
十四番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
十五番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
十六番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
十七番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
十八番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
十九番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
廿番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
廿一番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
廿二番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
廿三番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
廿四番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
廿五番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
廿六番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
廿七番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
廿八番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
廿九番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
三十番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
卅一番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
卅二番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
卅三番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
卅四番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
卅五番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
卅六番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
卅七番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
卅八番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
卅九番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
四十番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
四十一番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
四十二番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
四十三番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
四十四番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
四十五番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
四十六番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
四十七番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
四十八番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
四十九番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
五十番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
五十一番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
五十二番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
五十三番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
五十四番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
五十五番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
五十六番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
五十七番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
五十八番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
五十九番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
六十番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
六十一番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
六十二番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
六十三番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
六十四番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
六十五番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
六十六番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
六十七番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
六十八番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
六十九番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
七十番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
七十一番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
七十二番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
七十三番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
七十四番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
七十五番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
七十六番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
七十七番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
七十八番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
七十九番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
八十番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
八十一番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
八十二番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
八十三番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
八十四番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
八十五番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
八十六番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
八十七番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同
八十八番　芝増上寺　同　同　同　同　同　同　同　同　同

六番　三田四ツ谷町林泉寺　大和天の番ゑ山法慈寺
　　かくれ山やすらの寺八せまりけまとたうとくとなえて初ち花
六番　目黒白金十輪寺
　　うまれてもとうかいひてん古今ちきりしるかふたまとし成
七番　品川新寺法福寺　拾漢尼ゑ侍如来院
　　くとくもとんのかうはくれハと見成るれてうえ寺まし
八番　目黒祐天寺　京都黒谷金戒光明寺
　　いけのみひとのみといくらうとうとすひとまとまるれハ
九番　同　長泉律院　山城清水寺
　　さくらあはたくさくまハ山のつくらんせあんおんまとくらく
十番　西の窪天徳寺　京都今出川浄華院
　　ゆきのうちにかとけつくるかいとう唱名とつりれる雁もやうてさえある
十一番　赤坂新町宗徳寺　伏見深空寺
　　ひとまとも如ひあくさにとつ人のちちはくよのかくぬハ如
十二番　巳谷新志宗寺　京都大原勝林寺
　　あくさにとまもる心のうちに出ハ秋のまま人乃たもひなくまし
十三番　小石川傳通院　京都粟生浄光明寺
　　法西のくハまとかくらにきくぬしもんハ如一まるのくて如登
十四番　関口金蓮院　紀伊天河村報恩院寺
　　ふくらくもひくやはくまとくくまるかるむのくくにに
十五番　坂本入谷長松寺　京都清滝川月輪寺

月うけのひくくぬさくハかりもむる人のとうかもとむ
十六番　下谷幡随意院　京都吉田百万遍知恩寺
　　るれハくかにはとうらあんひきまうかのまはうけぬ月如れ
十七番　同　源空寺　長州柄村徳生寺
　　ふくもくくの坊ハくくにはむくの坊ハくにはぬのりの一はと
十八番　浅草寺町観音院　京都六条寺町法慈寺
　　かくくくのあくくの川のくくハ海くくもくくんくくんのくくんくくくハ
十九番　同　聖観寺　京都嵯峨寺
　　まくくくハくくくくにはくくくく

○江戸十ヶ所組師系

深川清住寺　本所法恩寺　浅草堂藤寺　同　妙亀寺
同　本遠寺　下谷宗延寺　谷中瑞林寺　同　宗林寺　牛込幸安寺

○圖覺系拾遺　西月十六日の条下より記せる石六十六ヶ所巡拝の画幅を掛るもの
二ヶ所より江戸内廿六ヶ所郊外五ヶ所と記し合せて百ヶ所系しるす

神田松下町不動院　為治郎地蔵院　池の端茅安寺　谷中　長久院不動像
田畑　智光寺　同　神龍寺　同　円徳寺十王像俱生神像　小石川　光円寺
牛込　宝祥寺　柏木　円照寺十王　子鈴谷寂光寺岩脱衣婆　浅草　観音寺十王脱衣婆
渋谷氷川社内　同　宗隆寺　三田　真空院　芝金杉　円珠寺
市谷谷町系恩寺　赤坂一ツ木観音寺　四谷天竺下清泉院脱衣婆　飯尾　光明寺
同六ヶ所　浩光寺　同　清心寺　右川やくし内　川口　長光寺
谷系村　長命寺不像　要沢　清寿寺　隅田川　木母寺　大坂丁　地蔵院
百姓村　万福寺　彩雲村　栃照院　沙弥　徳願寺

○妙見系不動尊金毘羅権現百社系　鈴木町里正和田氏義牧　聖天宮百社系　深川長寿寺の里正素田氏
義牧　智恵りいつまも結人の志を以て集る所なり　宝永の巡詣所なり

○雑録天百社系　百社と称せしと百一社と志るし　又三十社と志るせり　寛延四年上系
の江戸絵図を見るに此の内今不在の社も多し　今の内今不在の社も多し

十四ヶ所有所なる事を除き現在する所十四ヶ所を加へて百社の数に成る也△印あるものハ
社殿と志るすべし

一番　芝神明宮境内　二番　島敷稲荷内　三番　塙上る蓮池宝珠院
四番　△飯倉宮町若長寺　六番　西の窪大長寺　△同八幡　雷門院
七番　同　境内　八番　同　境内　赤坂氷川大祭院
十番　△あさこ下三嶋社本宮　九番　同元氷川社内　△日ヶ窪稲荷内
十三番　△赤坂紀伊殿稲荷内　十二番　△三田寺町幸福寺
△麻布採田殿山稲荷内　△同坂下町求聞稲荷内　十四番　△芝田丁八幡宮曼陀院
十六番　白金三光坂稲荷内　十八番　三田寺町紀聞院　十七番　△高輪　光明寺
十九番　二本榎覚志寺　さる町　寿昌寺　廿一番　廿番
廿二番　小石川天王社内　南小石川彩雲寺　廿四番　廿三番
廿六番　△彩人坂　的寺院　下渋谷観昌寺　廿七番　廿五番
廿八番　渋谷八幡宮社　子鈴谷寂光寺　廿九番　廿六番
卅一番　谷宗寺　卅二番　同　谷宗寺　卅三番　同南寺下宗徳院
卅四番　同南寺下宗徳院　卅五番　卅二番　卅六番
卅七番　大久保二寺院　卅八番　卅三番　卅九番
卅十番　牛込すす　南蔵院　卅一番　卅四番
卅十一番　△穴八幡向彩泉院　卅二番　卅五番
卅十二番　穴八まん社内　卅十三番　卅六番
卅十四番　大塚　護寺　卅十四番　卅七番
卅十五番　雑司谷泉福寺　卅十五番　卅八番
卅十六番　小石川信受院　卅十六番　卅十九番
卅十八番　子ノ日　卅十七番　卅十番
卅十九番　渋谷川金剛寺　卅十八番　卅十一番
四十番　約迎　円林寺　卅十九番　卅十二番
四十一番　約迎進分寺大慈寺　四十番　卅十三番
四十二番　谷中宗徳林寺　四十一番　卅十四番
四十三番　湯島天神下　梅寺　四十二番　卅十五番
四十四番　同下　無住寺　四十三番　卅十六番
四十五番　谷中　天王寺　四十四番　卅十七番
四十六番　谷中　天王寺　四十五番　卅十八番

六十番　同　中野地院　六十一番　不忍池畔院
六十二番　山崎丁大聖院　六十四番　小石川金剛寺覺寺
六十六番　△淀橋　清形寺　六十七番　同　寺町　西福寺
六十九番　△同　新堀　稱名寺　七十番　法華寺中四祖院
七十二番　新泉寺丁月洲寺　七十三番　同　本所　右
七十四番　同　矢天山　七十六番　新寺町　源秀院
七十八番　△金杉山本秀院　七十九番　同　福寺院
八十一番　同　繞り池　八十二番　同　牛込　弟
八十四番　△牛込　江福寺　八十五番　石原　聊現寺
八十七番　多田茅師京江寺　八十八番　本所　田向院
九十番　本所面向院寺　九十一番　源川　元八幡宮
九十二番　同　源勝寺院　九十四番　同　源勝寺
九十五番　源川　法泉寺　九十六番　源川　雲光院
九十七番　同　八幡宮内　九十八番　同　八幡宮内
九十九番　同　山形寺　百番　百一番

是より百番の外之十ヶ所各寺天系△印本教文寺本寺内

一　あくど山中　二　△三田中山林泉寺在　三　△伊皿子薩寺庵中　四　中沼谷宝泉寺
五　△伊皿子薩寺庵中　六　中沼谷　四光寺
九　玉川　洲崎　十　△四谷　四光寺
十二　小石川永川院　十三　市谷八まん内
十四　△飛地　浅草福寺内　十五　巣鴨寺中内
十七　△飛地　浅草福寺内　十八　彩川本林寺内
十九　板橋町　江蓮寺
廿一　△彩寺　鐵砲洲　新院　廿二　牛込　光念寺
廿三　今戸　長寿寺
廿四　△名主　善覺寺
廿五　浅草　彩城桃林寺　廿六　本所中平井
廿七　湯島　同　法寺
廿八　△同　吳服寺　日方
廿九　小石川　法華寺中桂番院　卅　目黒　蟠龍寺

以上　此除余之天社祭之

附録畢

東都　齋藤月岑幸成編纂

仝　長谷川雪旦圖畫

男　松齋　雪堤補畫

天保九戊戌孟春發行

書賈

江戸日本橋通壹町目　須原屋茂兵衛

同　淺草茅町貳町目　須原屋伊八　合梓

三都發

弘書林

京都寺町通松原下ル　勝村治右衛門

大坂心齋橋筋唐物町　河内屋太助

同心齋橋筋安堂寺町　秋田屋太右衛門

江戸両國吉川町　山田佐助

同神田鍛冶町二町目　北島順四郎

同淺草新寺町　和泉屋庄次郎

同芝神明前　岡田屋嘉七

同日本橋通二町目　山城屋佐兵衛

同横山町三丁目　和泉屋金右衛門

同今川橋本銀町　永樂屋東四郎

同日本橋通二町目　小林新兵衛

同神田通新石町　須原屋源助

同日本橋通四町目　須原屋佐助

江戸名所圖會 全部廿卷 既刻

齋藤長秋居士 編
同 莞齋先生校正
法橋雪旦先生画圖

拾遺江戸名所圖會 初編五卷 二編五卷 近刻

齋藤月岑子 編輯
法橋雪旦先生画圖
男 雪堤先生補画

前の五卷ハ江城殊勝區前編に漏るを集め後の五卷
ハ郊外の佳境を揮むに求め秩父三十四番ハ霊場を録
するものは先考莞齋幸孝子の遺稿なり

箱根熱海温泉名勝圖會 全三卷 近刻

莞齋幸孝先生遺稿
法橋雪旦先生画圖
男 雪堤子 補画